
PRESS RELEASE

2017年3月9日、ロンドン

ワールド・プラチナム・インベストメント・カウンスルが 2017年プラチナ市場の需給不足拡大を予想

- 自動車需要が依然として旺盛
- 2017年の総供給量は4%減少する見通し
- 2016年第4四半期はETFによるプラチナ買いの増加により、投資需要が増大

2017年3月9日(ロンドン):本日発行された World Platinum Investment Council(ワールド・プラチナム・インベストメント・カウンスル、WPIC)の「Platinum Quarterly」では、2017年のプラチナ市場の需給不足は年間 120koz に拡大すると予想されています。これは、2016年末の市場の需給不足が予想を上回る 270koz であったことが確認されたことを受けたものです。

2017年は、6年連続して世界のプラチナ消費が供給を上回る見通しで、鉱山生産並びにリサイクル量における総供給量は2016年比で4%減少すると予想されています。

本日発行された、2014年以降で第10号となるWPICの「Platinum Quarterly」レポートでも、2016年第4四半期にプラチナの上場投信(ETF)による買いが著しく増加したことが指摘されています。ETFによるプラチナの買い越しは前四半期比で200koz増加しました。

自動車セクターからの2016年の需要は、一部の予想に反し、1%増加しました。同レポートは、西欧の自動車セクターからのプラチナの前年比需要が2015年第3四半期以降、前四半期比で増加し続けていることを明らかにしています。

2016年の宝飾品需要は2015年比で11%減少しましたが、2017年は需要が安定し、1%と小幅の減少にとどまると予想されています。ただし、インド市場では堅調な成長が続くと予想され、需要は11%以上増加するとみられています。

WPIC 最高経営責任者 Paul Wilson(ポール・ウィルソン)によるコメント:「2016年の需給不足実績および6年連続となる2017年需給不足予想の引き上げは、旺盛な需要とますます厳しくなる供給の制約により、プラチナ市場の需給が引き締まっていることを示しています。年末にプラチナETFの買いが急増し、プラチナ需要を押し上げたことは注目に値します。この動きは2017年第1四半期に入っても続いており、プラチナ価格は上昇しています。2017年の投資需要が2016年並みになるとすれば、2017年に現在予想さ

PRESS RELEASE

2017年3月9日、ロンドン

れている総需要の減少の大半を相殺するでしょう。また、本日のレポートは、2016年も自動車の堅調なブラチナ需要が続いていたことも確認するものでした。」

「Platinum Quarterly」最新版のダウンロードおよび／または今後調査結果をお受取りになるための登録については、WPICのウェブサイト: www.platinuminvestment.com をご覧ください。

-以上-

PRESS RELEASE

2017年3月9日、ロンドン

表1: 供給、需要、地上在庫概要

	2015年度	2016年度	2017年度 (予測)	2016年度/2015年度 成長率 (%)	2017年度 (予測) /2016年度成長 率 (%)	2016年度 第3四半期	2016年度第4四半期
プラチナ需給ランス (koz)							
供給量							
地金生産量	6,150	6,030	5,920	-2%	-2%	1,610	1,495
南アフリカ	4,465	4,240	4,185	-5%	1	1,170	1,065
ジンバブエ	405	480	445	19%	-7%	120	110
北米	385	410	400	6%	-2%	100	100
ロシア	715	715	710	0%	-1%	175	170
その他	180	185	180	3%	-3%	45	50
生産者製品在庫における増 (+) / 減 (-)	+45	+70	-20	56%	-129%	-105	-35
鉱山からの総供給量	6,195	6,100	5,900	-2%	-3%	1,505	1,460
リサイクル							
自動車	1,710	1,865	1,760	9%	-6%	510	480
自動車	1,190	1,235	1,255	4%	2%	315	300
宝飾	515	625	500	21%	-20%	195	180
工業	5	5	5	0%	0%	0	0
総供給量	7,905	7,965	7,660	1%	-4%	2,015	1,940
需要							
自動車	3,385	3,405	3,390	1%	0%	790	855
自動車	3,235	3,265	3,245	1%	-1%	755	815
ノンロード	145	145	145	0%	0%	35	35
宝飾	2,880	2,565	2,530	-11%	-1%	665	680
工業	1,670	1,760	1,610	5%	-9%	440	405
化学	605	590	590	-2%	0%	165	135
石油	140	220	100	57%	-55%	55	55
電気	165	160	150	-3%	-6%	40	40
ガラス	200	195	175	-3%	-10%	50	10
医療	230	235	235	2%	0%	45	65
その他	330	360	360	9%	0%	85	100
投資	305	505	250	66%	-50%	40	220
地金、コイン の變化	525	430				70	110
ETF在庫の 變化	-240	-10				-85	115
取引所在庫の 變化	20	85				55	-5
総需要量	8,240	8,235	7,780	0%	-6%	1,935	2,160
残余量	-335	-270	-120	-19%	-56%	80	-220
地上在庫	4,140*	2,340	2,070	-12%	-6%		

出典: SFA (Oxford)。*2012年12月31日現在。注: 数字はそれぞれ四捨五入しています。

PRESS RELEASE

2017年3月9日、ロンドン

メディア関係の方は、CNC Communications までご連絡ください。

Claire Maloney または Simon Evans

電話: +44 (0) 20 3219 8809/ +44(0) 20 3219 8809

wpic@cnc-communications.com

編集者への注記:

*Platinum Quarterly*について

Platinum Quarterly は世界のプラチナ市場を四半期毎に分析するもので、独立系で無料で入手できる初めてのレポートです。*Platinum Quarterly*はWorld Platinum Investment Council の出版物です。これは、白金族金属市場において権威を持つ独立機関 SFA Oxford(SFA)に依頼し、実施された調査および詳細な分析に大きく基づいています。

World Platinum Investment Council について

The World Platinum Investment Council Ltd. (WPIC)は、プラチナ投資に関する世界市場の権威として、客観的で信頼できるプラチナ市場情報に対する投資者の方々の強いご要望を受け、設立されました。WPICの使命は、行動可能な見識と目標を定めた製品開発を通して、プラチナに対する世界的な投資需要を喚起することにあります。WPICは2014年に、南アフリカの世界6大プラチナ生産会社である Anglo American Platinum Ltd(アングロ・アメリカン・プラチナ)、Aquarius Platinum Ltd(アクエリアス・プラチナ)、Impala Platinum Ltd(インパラ・プラチナ)、Lonmin plc(ロンミン)、Northam Platinum Ltd(ノーザン・プラチナ)、Royal Bafokeng Platinum Ltd(ロイヤル・バフォケン・プラチナ))により設立されました。

詳細情報は、ウェブサイトをご覧ください。www.platinuminvestment.com

WPIC事務局住所: 64 St James's Street, London, SW1A 1NF

SFA(Oxford)について

SFA(Oxford)は2001年に設立され、白金族金属市場において最も権威のある独立機関の1つとみなされています。本機関の徹底的な市場調査と整合性は、鉱山、市場、リサイクル業を始め、他に類を見ない世界的な業界ネットワークにいたる広範なコンサルティング業務により証明されています。

SFAは広く多岐にわたる業界知識を有する9名の専属のPGM分析者からなり、各専門領域は多くの国際的団体のみならず価値連鎖の主要分野に及びます。SFAはお客様に対して、業界の未来に影響する最も困難な質問に対する回答を提供することが可能です。

詳細情報は、ウェブサイトをご覧ください:<http://www.sfa-oxford.com>

プラチナについて

プラチナは世界で最も希少な金属の1つで、独特の品質を持つため、様々な需要分野において高く評価されています。プラチナ特有の物理的および触媒的性質は、工業への利用においてその価値を確立しまし

PRESS RELEASE

2017年3月9日、ロンドン

た。同時に、貴金属としての独特な特質のため、高級宝飾品にも使用されています。

プラチナ供給は、2つの主要供給源、すなわち鉱山からの生産とリサイクルによるものです。後者は使用済み自動車触媒と宝飾品のリサイクルが主流となっています。過去5年間の年間プラチナ総供給量(精製済みオンス)の72%～78%は、鉱山生産によるものです。

世界的なプラチナ需要は堅調で、多様化しています。プラチナ需要の4大主要分野は、自動車、工業、宝飾、投資です。

自動車触媒に対する過去5年間のプラチナ需要は、総需要量の37%から41%の間を推移しています。他工業分野でのプラチナの多様な使用は、世界総需要量の20%となっています(過去5年間の平均)。同様に、宝飾品への世界的な総需要量は、プラチナ総需要量の35%を占めています(過去5年間の平均)。投資はプラチナ需要でも最小カテゴリーであると同時に最も変化に富み、過去5年間平均で総需要量の2%から11%を占めています(地上在庫の増減を除く)。